

議事録

審議会等名	つくばみらい市農業集落排水及びコミュニティ・プラント事業審議会
開催日	令和元年10月7日（月曜日）
開催場所	つくばみらい市役所谷和原庁舎 第2会議室
出席者	出席委員 渡辺勝美, 中島道博, 秋田廣元, 萱橋敏男, 吉田清 越野光一, 片見礼子, 大好益夫, 水越賢一, 鈴木清 嶋田博美, 橋本武久, 染谷礼子, 伊藤正実, 今川英明 鐘ヶ江礼生奈, 中島強, 奈幡優 欠席委員 森伸次 市出席者 菊地上下水道課長, 杉田課長補佐, 飯田課長補佐 飯泉主査, 武居主幹
議案	平成30年度決算について（報告）
議事概要	<p>1 開会 午後2時30分</p> <p>2 委嘱状交付</p> <p>3 市長あいさつ</p> <p>4 会長あいさつ</p> <p>5 議事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・染谷会長が議長となった。</li> <li>・議長が事務局に報告内容について説明を求めた。</li> <li>・事務局が平成30年度決算について資料により説明を行った。</li> </ul> <p>【質疑】</p> <p>委員 農業集落排水事業特別会計の受益者分担金過年度調定分でほとんど回収されずに残っているが、受益者は使っていないということなのか。</p> <p>事務局 使用していない方もいます。過年度調定分はかなり前のものもあるため、現在調査を進めているところであり、適正に処理をしていきたいと考えています。</p> <p>委員 調定を起こしているために市の負債となるので、受益者とよく話しをして対応してほしい。</p> <p>6 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員から質疑があった。</li> </ul> <p>委員 台風などで1週間から2週間の停電になった場合、どのような状況になるのか。</p> <p>事務局 農業集落排水処理場は自家発電設備がないため、停電</p>

	<p>になると処理機能が止まってしまいます。その対策としては、処理場の汚泥を引き抜いて、自家発電設備のある公共下水道の処理場に運んで処理することになります。</p> <p>委員 青木地区コミュニティ・プラントの場合、新たな住宅ができてコミュニティ・プラントを使用することができない。計画人口等があることはわかるが、今後つくばみらい市は駅周辺以外にも人口を増やさなければならないというときに、近くにコミュニティ・プラントがあるのに使用できないでは困るので考えてもらいたい。</p> <p>事務局 青木地区コミュニティ・プラントにつきましては、処理人口は計画人口に達していませんが、不明水などで処理場の処理容量がいっぱいになっているため、新たな加入をご遠慮いただいている状況です。現在、不明水の調査などを始めており、改善することができれば新たに加入することができるようになりますのでご理解いただければと思います。</p> <p>委員 狸穴地区で老人ホームができるが、井戸を掘って井戸水を下水道に流すと聞いている。市は把握しているのか。</p> <p>事務局 把握しております。老人ホームなどは開発許可申請がありますので、担当部署の都市計画課から上下水道課に申請書類がまわり協議をします。</p> <p>委員 狸穴地区の他の福祉施設も井戸を使っているが、井戸水はどこに流しているのか。</p> <p>事務局 コミュニティ・プラントに流しています。井戸水の使用形態にもよりますが、生活用に使っている場合はコミュニティ・プラントに流れています。</p> <p>委員 コミュニティ・プラント使用状況をよく調べてほしい。</p> <p>事務局 状況を調査して回答します。</p> <p>7 閉会 午後3時20分</p>
配付資料	平成30年度農業集落排水事業特別会計、コミュニティ・プラント事業決算説明資料
その他	傍聴人 なし

## ■農業集落排水事業特別会計【所管：上下水道課】

### 1 概要

つくばみらい市農業集落排水事業は、平成2年度より上平柳地区に着手し、以降、弥柳山谷地区、福岡地区、十和地区、下小目地区、高岡狸穴地区、豊南部地区と順次整備を進めてきた。平成26年4月には新たに三島地区の一部を供用開始し、平成29年度末に全ての整備が完了、処理面積353ha、処理人口5,233人、管渠延長約79kmの供用を開始し、水洗化率82.8%となっている。

### 2 歳入の状況

(単位：千円)

款	名称	平成30年度	平成29年度	比較	増減率 (%)	構成比 (%)
1	分担金及び負担金	2,017	6,208	△4,191	△67.5	0.6
2	使用料及び手数料	59,767	59,459	308	0.5	17.8
3	県支出金	15,444	18,781	△3,337	△17.8	4.6
4	財産収入	7	7	0	0.0	0.0
5	繰入金	217,584	225,796	△8,212	△3.6	64.8
6	繰越金	28,300	27,156	1,144	4.2	8.4
7	諸収入	210	98	112	114.3	0.0
8	市債	12,700	12,900	△200	△1.6	3.8
歳入合計		336,029	350,405	△14,376	△4.1	100.0

### 3 歳出の状況

(単位：千円)

款	名称	平成30年度	平成29年度	比較	増減率 (%)	構成比 (%)
1	農業集落排水事業費	164,083	165,624	△1,541	△0.9	50.6
2	公債費	160,253	156,481	3,772	2.4	49.4
歳出合計		324,336	322,105	2,231	0.7	100.0

### 4 収支の状況

(単位：千円)

区分	金額
1. 歳入総額	336,029
2. 歳出総額	324,336
3. 歳入歳出差引額	11,693
4. 翌年度へ繰り越すべき財源	0
5. 実質収支額	11,693

## 5 滞納額の状況

### (款) 1. 分担金及び負担金

(単位：円)

項目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率 (%)
受益者分担金	10,224,699	2,017,099	0	8,207,600	19.73
現年度分	1,727,099	1,727,099	0	0	100.00
過年度分	8,497,600	290,000	0	8,207,600	3.41

### (款) 2. 使用料及び手数料

(単位：円)

項目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率 (%)
下水道使用料	61,862,345	59,762,686	4,125	2,095,534	96.61
現年度分	59,560,484	59,180,004	0	380,480	99.36
過年度分	2,301,861	582,682	4,125	1,715,054	25.31

#### ▼農業集落排水整備事業 (1-1-1-03) 9,885,384 (33,879,323)

[国県支出金：9,444,000 その他：441,384]

※県支出金：農業集落排水事業推進交付金 9,444,000 分担金及び負担金：受益者分担金 434,282 財産収入：農業集落排水事業減債基金利子 7,102

[事業概要・効果等]

農業集落排水事業推進交付金を減債基金として積立てを行い、将来の地方債償還を平準化し、事業運営の適正化を図った。

・積立金（減債基金） 9,451,102

#### ▼農業集落排水処理施設管理事業 (1-1-2-02) 82,840,458 (74,079,181)

[国県支出金：6,000,000 その他：42,767,021 一般財源：34,073,437]

※県支出金：農山漁村地域整備交付金 6,000,000 分担金及び負担金：受益者分担金 803,817 使用料及び手数料：農業集落排水事業使用料 41,960,004, 行政財産使用料 3,200

[事業概要・効果等]

処理区域から排出された汚水を浄化処理し、処理水を農業用排水路等に放流する基幹的な施設である各処理場の適正な運転及び維持管理を行った。

・光熱水費 電気料（上平柳 1,249,106 弥柳山谷 2,170,986 高岡狸穴 1,789,334

豊南部 1,846,845 三島 1,327,146 福岡 6,233,703

十和 5,774,787 下小目 4,507,336) 24,899,243

水道料（上平柳 11,772 弥柳山谷 11,016 高岡狸穴 40,346

豊南部 187,613 三島 15,336 福岡 83,957

十和 31,017 下小目 1,224,111) 1,605,168

・修繕料 上平柳処理場（原水ポンプ No1 他交換工事他 1 件）935,280

弥柳山谷処理場（常用ブロワー他修繕工事）879,120

高岡狸穴処理場（インテリジェントプリンター交換工事）2,268,000

豊南部処理場（可搬式汚泥ポンプ他修繕工事他 1 件） 572,400

福岡処理場（No2 回分槽投込水位計交換工事他 1 件） 1,261,440

十和处理場（汚水切替弁交換工事他 2 件） 3,076,920

下小目処理場（No2 調整槽攪拌機交換工事他 1 件） 475,200

その他修繕 60,100

計 9,528,460

・通信運搬費 電話料（上平柳 30,766 弥柳山谷 31,680 高岡狸穴 35,259 豊南部 41,058  
三島 58,320 福岡 31,099 十和 30,753 下小目 5,620） 264,555

郵便料 23,316

・委託料 処理場管理委託料 31,733,856

汚泥引き抜き処理委託料（上平柳 328,131 弥柳山谷 314,442 高岡狸穴  
1,206,333 豊南部 1,166,157 三島 3,222,261） 6,237,324

電気保安点検委託料 861,838

機能診断調査 3 地区（上平柳 弥柳山谷 福岡） 6,447,600



高岡狸穴処理場



豊南部処理場



上平柳処理場



弥柳山谷処理場



三島処理場



福岡処理場



下小目処理場



十和处理場

▼農業集落排水管渠施設管理事業（1-1-2-03） 27,722,797（29,137,434）

〔その他：17,802,682 一般財源：9,920,115〕

※使用料及び手数料：農業集落排水事業使用料 17,802,682

〔事業概要・効果等〕

管渠の閉塞を未然に防止するなど、汚水管渠やマンホール等を適切に管理した。また、低地の管内にある汚水を自然流下できる高地までポンプ圧送する中継ポンプ場、マンホールポンプの管理を行った。

・光熱水費 電気料（上平柳 125,973 弥柳山谷 56,316 高岡狸穴 609,678 豊南部 410,552 三島 2,275,979 福岡 1,400,604 十和 1,744,317 下小目 209,567） 6,832,986

・修繕料 三島処理区（真空ステーション No2 インバーター交換工事他 4 件） 1,701,540  
福岡処理区（No11,12 中継ポンプ場逆止弁交換工事他 5 件） 1,235,952  
十和处理区（No17,21,22 中継ポンプ場制御盤ファン及びリレー交換） 18,360  
下小目処理区（真空弁ユニット交換工事） 2,980,800

計 5,936,652

・通信運搬費 電話料（高岡狸穴 97,784 豊南部 65,605 三島 301,415 福岡 82,754 十和 295,925 下小目 345,161） 1,188,644

・委託料 管渠清掃委託料 3,083,292  
下水道排水管台帳作成委託料 7,398,000

・工事請負費 マンホール段差及び占用箇所補修工事（5 カ所） 1,833,030  
公樹取出工事（3 カ所） 1,147,758

▼使用料・分担金事務事業（1-1-2-04） 8,789,630（5,400,427）

〔その他：779,700 一般財源：8,009,930〕

※負担金及び分担金：受益者分担金 779,000 使用料及び手数料：分担金督促手数料 700

〔事業概要・効果等〕

下水道使用料及び受益者分担金の賦課徴収業務を行った。使用料について水道料金と併せて徴収業務を行なうことにより徴収率の向上、事務の効率化を図った。

・委託料 分担金システム保守委託料 149,800

- ・負担金 下水道使用料収納事務負担金 2,595,980
- ・公課費 消費税納付金 5,801,000

▼農業集落排水公営企業会計適用事務事業 (1-1-2-06) 12,701,000

[地方債：12,700,000 一般財源：1,000]

※市債：公営企業会計適用債 12,700,000

[事業概要・効果等]

令和3年4月1日から地方公営企業法を適用し、官公庁会計から企業会計に変更するための業務を行った。

- ・委託料 公営企業会計移行支援業務委託料 12,701,000

▼放射能対策事業 (1-1-3-01) 11,172,735 (11,378,880)

[一般財源：11,172,735]

[事業概要・効果等]

放射能の影響により、汚泥処理方法を乾燥汚泥処理から汚泥引抜処理に変更していることから、継続的に放射線量の測定を実施し、乾燥汚泥処理を行なう時期の判断をするとともに、住民への情報提供を行った。

- ・手数料 汚泥放射線量測定 272,160
- ・委託料 汚泥引抜処理委託料 (福岡 5,765,904 十和 3,864,429 下小目 1,270,242)  
10,900,575

平成30年度決算状況資料

農業集落排水

単位:千円

			H30	H29	増減額	適用
1. 収益的収支	(1) 総収益 (B)+(C) (A)		278,546	284,462	△ 5,916	
	ア. 営業収益 (B)		59,763	59,454	309	
	(ア) 料金収入		59,763	59,454	309	現年(59,180千円), 過年(583千円)
	イ. 営業外収益 (C)		218,783	225,008	△ 6,225	
	(イ) 県補助金		6,000	0	6,000	
	(ウ) 他会計繰入金		212,562	224,900	△ 12,338	市一般会計より
	(エ) その他		221	108	113	預金利子, 財産収入, 東電賠償金等
	(2) 総費用 (E)+(F) (D)		186,685	164,838	21,847	
	ア. 営業費用 (E)		148,897	124,551	24,346	
	(ア) 職員給与費		5,301	4,472	829	
	(ウ) その他		143,596	120,079	23,517	施設管理に係る委託料, 修繕料等
	イ. 営業外費用 (F)		37,788	40,287	△ 2,499	
	(ア) 支払利息		37,788	40,287	△ 2,499	
i 地方債利息		37,788	40,287	△ 2,499		
ii 一次借入金利息				0		
(3) 収支差引 (A)-(D) (G)		91,861	119,624	△ 27,763		
2. 資本的収支	(1) 資本的収入 (H)		16,483	38,785	△ 22,302	
	ア. 地方債		0	12,900	△ 12,900	
	イ. 他会計補助金		5,022	896	4,126	市一般会計より
	ウ. 国庫補助金				0	
	エ. 都道府県補助金		9,444	18,781	△ 9,337	下水道事業費県補助金
	オ. 工事負担金		2,017	6,208	△ 4,191	受益者分担金
	カ. その他				0	
	(2) 資本的支出 (I)		128,199	142,579	△ 14,380	
	ア. 建設改良費		5,734	26,044	△ 20,310	
	内職員給与費		5,300	6,853	△ 1,553	
	イ. 地方債償還金 (J)		122,465	116,194	6,271	
	内臨時財政特例債分 (J')				0	
	ウ. その他		0	341	△ 341	
(3) 収支差引 (H)-(I) (K)		△ 111,716	△ 103,794	△ 7,922		
3. 収支再差引 (G)+(K) (L)		△ 19,855	15,830	△ 35,685		
4. 積立金		9,451	14,688	△ 5,237		
5. 前年度からの繰越金		28,300	27,158	1,142		
6. 形式収支		11,694	28,300	△ 16,606		
7. 翌年度への繰越財源		0	0	0		
8. 実質収支		11,694	28,300	△ 16,606		
供用人口	人	5,233	5,342	△ 109		
水洗化人口	人	4,332	4,385	△ 53		
水洗化率	%	82.8	82.1	0.7		
年間有収水量	m3/年	411,129	408,572	2,557		



## 一般会計決算事業別概要（抜粋）

### ■上下水道課

▼放射能対策事業（4-1-8-02） 51,840（77,760）

〔一般財源：51,840〕

〔事業概要・効果等〕

いまだ処理汚泥に放射線が検出されることから、継続的に放射線量測定を行い、併せて市民への情報提供を行った。

・汚泥測定手数料（狸穴、青木各2回） 51,840

▼コミュニティ・プラント処理施設管理事業（4-2-3-02） 26,878,644（27,818,794）

〔その他：19,836,333 一般財源：7,042,311〕

※使用料及び手数料：コミュニティ・プラント施設使用料 19,836,333

〔事業概要・効果等〕

終末処理場2カ所（狸穴・青木）の施設維持管理経費であり、放流水の適正な管理のため、各種設備点検、修繕及び管理業務委託を行った。

・電気料（狸穴 3,779,043 青木 2,622,153） 6,401,196

・水道料（狸穴 15,660 青木 24,709） 40,369

・修繕料（狸穴：破砕機修繕工事他1件 1,517,400 青木：脱臭ファン修繕工事他3件 2,746,008）  
4,263,408

・電話料（狸穴 32,341 青木 27,353） 59,694

・処理場運転管理委託料 8,164,800

・処理場電気保安点検委託料 140,356

・汚泥引抜委託料（狸穴 4,155,381 青木 2,910,249） 7,065,630



青木処理場



狸穴処理場

▼コミュニティ・プラント管渠施設管理事業（4-2-3-03） 4,968,291（3,802,780）

〔一般財源：4,968,291〕

〔事業概要・効果等〕

汚水管渠やマンホールなどを適切に管理し、管渠の閉塞等を未然に防止した。また、低地

の管内にある汚水を自然流下できる高地までポンプ圧送するマンホールポンプの管理を行った。

- ・電気料（狸穴 81,667 青木 86,721） 168,388
- ・修繕料（狸穴：レベルレギュレーター交換工事他 1 件 83,160 青木：マンホールポンプ更新工事他 1 件 1,425,600） 1,508,760
- ・電話料（狸穴マンホールポンプ） 31,144
- ・公共汚水柵交換工事（青木） 1,296,000
- ・マンホール段差及び占用箇所補修工事（青木 1 カ所） 1,275,480

▼使用料・分担金事務事業（4-2-3-04） 1,208,363（1,271,996）

〔その他：250,000 一般財源：958,363〕

※分担金及び負担金：コミュニティ・プラント整備事業分担金（現年度）250,000

〔事業概要・効果等〕

下水道使用料及び事業分担金の賦課徴収業務を行った。使用料について水道料金と併せて徴収業務を行なうことにより徴収率の向上、事務の効率化を図った。

- ・分担金システム保守委託料 2,000
- ・下水道使用料収納事務負担金 1,165,779

平成30年度決算状況資料  
 コミュニティ・プラント（一般会計）

歳入

単位:千円

款	項	目	H30	H29	増減	適用
12 分担金及び負担金	1 分担金	1 衛生費分担金	250	0	250	加入分担金
13 使用料及び手数料	1 使用料	3 衛生使用料	19,836	20,249	△ 413	現年(19,340千円), 過年(496千円)
20 諸収入	5 雑入	3 弁償金	78	78	0	東電賠償金
合 計			20,164	20,327	△ 163	

歳出

款	項	目・節	H30	H29	増減	適用
4 衛生費	1 保健衛生費	8 環境災害対策費				
		12 役務費	52	78	△ 26	汚泥検査手数料
	2 清掃費	3 生活排水対策費				
		2 給料	2,246	2,647	△ 401	
		3 職員手当等	1,122	1,799	△ 677	
		4 共済費	560	738	△ 178	
		11 需用費	12,451	13,628	△ 1,177	光熱水費, 修繕料等
		12 役務費	123	123	0	通信運搬費, 保険料等
		13 委託料	16,554	14,541	2,013	施設維持管理委託料
		14 使用料及び賃借料	4	3	1	土地借上料, 負担金システム
		15 工事請負費	2,571	3,152	△ 581	マンホール段差補修・公樹交換工事
		16 原材料費	186	186	0	補修合材等
		19 負担金, 補助及び交付金	1,166	1,258	△ 92	使用料収納事務負担金
23 償還金, 利子及び割引料	0	3	△ 3			
合 計			37,035	38,156	△ 1,121	
歳入歳出差引			△ 16,871	△ 17,829	958	

供用人口	人	1,409	1,521	△ 112
水洗化人口	人	1,348	1,458	△ 110
水洗化率	%	95.7	95.9	△ 0.2
年間有収水量	m <sup>3</sup> /年	135,340	138,642	△ 3,302